

### 1. 臨床検査技師および口腔病理医(歯科医師)による病理診断・病理所見の作成に関する日本病理学会の見解

「現行制度の下で実施可能な範囲におけるタスク・シフト/シェアの推進について」が厚生労働省より発出されました。この中で「特に推進する技術」として「臨床検査技師による生検材料標本, 特殊染色標本, 免疫染色標本等の所見の報告書の作成」が挙げられました。このうち, 「生検材料標本」の「所見の報告書の作成」は, 「病理診断のコア・本質」であり, 臨床検査技師のための研修プログラム(日本病理学会が定めたもの)等が存在していない現状では行うべきではないと考えます。不十分な知識による病理診断業務は, いかに下書きとはいえ最終的な病理診断精度に影響しかねず, 日本病理学会としてこれを認めない立場です。

一方で, 日本病理学会では歯科医師が口腔病理専門医を目指す際に, 全身臓器の病理診断, 病理解剖(全身)についての研修プログラムを定め, その研修プログラム修了者に対して, 日本病理学会が口腔病理専門医試験を課し, 合格者を「口腔病理専門医」としての認定しております。これら歯科医師が歯科診療以外の病理診断を行う際は, 医科の病理医の最終確認, サインアウトが必須であるが, 歯科診療以外の病理検体であっても「所見の報告書の作成(下書き)」を, 歯科医師である口腔病理医(研修プログラム修練中を含む)が行うことは可能であると考えます。

今回, 日本病理学会として「臨床検査技師および口腔病理医(歯科医師)による病理診断・病理所見の作成に関する日本病理学会の見解」を取りまとめましたのでここに公開いたします。

以下よりご確認ください。

参照 HP: <https://www.pathology.or.jp/jigyoku/post-1.html>

### 2. 第112回総会(下関)HP公開

会期: 2023年4月13日(木)~15日(土)

会長: 池田 栄二

山口大学大学院医学系研究科

病理形態学講座 教授

<https://site2.convention.co.jp/112jsp/>

### 3. 第9回分子病理専門医講習会(8/6・WEB)

標記講習会を8月6日(土)に, WEB講習会(ライブ配信)として開催いたします。分子病理専門医受験のための必修講習会ですが, 病理専門医・口腔病理専門医以外の病理学会会員もご受講いただけます。ご興味のある方はご参加ください。II型問題解答のポイント, として過去問の解説を行います。

<開催概要>

日時: 2022年8月6日(土)

9:55(接続開始9:30)から15:30

方法: Zoom ウェビナーによるWEB講習会

プログラム:

<https://www.pathology.or.jp/senmoni/20220806program.pdf>

受講料: 25,000円(ハンドアウト代込み・事前送付)

受講申込: 6月17日(金)13時~6月21日(火)13時  
申込方法や詳細等は以下よりご確認ください。

<https://www.pathology.or.jp/senmoni/senmoni-b/9-86web.html>

### 4. 第16回診断病理サマーフェストー病理と臨床の対話一開催のお知らせ

本年度の診断病理サマーフェストは, 下記の要領でハイブリッド開催(現地・オンデマンド配信)いたします。現地開催はコロナ感染症対策として会場での定員の規定がございますので, 先着順となります。Web開催は講演の収録動画をオンデマンド配信させていただきます。

テーマ: リンパ腫~病理医と臨床医の対話

会期: 現地開催2022年8月27日(土)・28日(日)

※オンデマンド配信の視聴も可

Web開催2022年9月5日(月)~9月30日(金)

※オンデマンド配信

会場: 神戸大学先端融合研究環境統合研究拠点

コンベンションホール

〒650-0047

兵庫県神戸市中央区港島南町7-1-48

対象者: リンパ腫に興味のある病理医, 臨床医, 放射線科医, 臨床検査技師

形式: 講義, 質疑応答/ Web 視聴, 質問掲示板

単位: 4単位(診療領域別)

※現地・Webともにすべての参加・視聴が必要

参加費: 20,000円

(初期・後期研修医, 大学院生, 臨床検査技師 15,000 円)  
参加受付開始:  
2022 年 6 月 1 日 (水) 正午～9 月 26 日 (月) 正午

内容:

8 月 27 日 (土)

**【第一部】**

基礎リンパ腫の臨床の基礎

非腫瘍性疾患

リンパ腫の分子診断の方法と基礎

**【第二部】**

Precursor lymphoid neoplasm

Precursor lymphoid neoplasm の臨床

Precursor lymphoid neoplasm の病理

**【第三部】**

B 細胞性リンパ腫

B 細胞性リンパ腫の臨床

低悪性度 B 細胞性リンパ腫の病理

高悪性度 B 細胞性リンパ腫の病理

B 細胞性腫瘍の分子機構

8 月 28 日 (日)

**【第四部】**

T および NK 細胞性リンパ腫

T および NK 細胞性リンパ腫の臨床

T および NK 細胞性リンパ腫の病理

**【第五部】**

ホジキンリンパ腫 他

ホジキンリンパ腫の臨床

ホジキンリンパ腫の病理診断

免疫不全関連リンパ増殖性疾患の病理

申込方法やプログラム詳細は以下よりご確認ください。

<https://www.pathology.or.jp/news/whats/summerfest-220601.html>

**5. 令和 2/3 年度各種委員会活動総括**

以下よりご確認ください。

[https://www.pathology.or.jp/pdf/iinkai\\_reportR2-R3.pdf](https://www.pathology.or.jp/pdf/iinkai_reportR2-R3.pdf)

**6. 令和 4/5 年度各種委員会抱負と課題**

以下よりご確認ください。

[https://www.pathology.or.jp/pdf/iinkai\\_kadaiR4-R5.pdf](https://www.pathology.or.jp/pdf/iinkai_kadaiR4-R5.pdf)

**7. 「診断病理」投稿規定改訂のお知らせ**

「診断病理」投稿規定の改定がありました。ご投稿の際には必ずご一読くださいますよう、以下よりご確認よろしくお願い致します。

<https://www.pathology.or.jp/kankoubutu/jjdp-toukukitei220601.html>

**8. 【周知依頼】 遺伝情報・ゲノム情報による不当な差別防止**

日本医学会より、4 月 6 日に日本医師会と共に記者会見を行い、ゲノム情報による不当な差別や社会的不利益の防止についての共同声明を発表した件につきましての周知依頼がございました。以下よりご確認ください。

[https://www.pathology.or.jp/news/20220419\\_ibunka-ml\\_778.pdf](https://www.pathology.or.jp/news/20220419_ibunka-ml_778.pdf)

**9. 【周知依頼】 医療事故情報収集等事業第 68 回報告書の公表について (周知依頼)**

令和 4 年 3 月 25 日付にて、厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長ならびに厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課長より、別添の通り、医療事故情報収集等事業第 68 回報告書の公表について周知依頼がございました。以下よりご確認ください。

<https://www.pathology.or.jp/news/whats/68.html>

**10. 【周知依頼】 医薬品横断的なコンパニオン診断を目的とする体外診断用医薬品等の取扱い及び質疑応答集 (Q&A) について**

令和 4 年 3 月 31 日付にて、厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課、厚生労働省医薬・生活衛生局医療機器審査管理課、厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課より、医薬品横断的なコンパニオン診断を目的とする体外診断用医薬品等の取扱いについて及び医薬品横断的なコンパニオン診断を目的とする体外診断用医薬品等の取扱いに関する質疑応答集 (Q&A) について各都道府県衛生主管部 (局) 長宛に通知された旨、周知依頼がございました。以下よりご確認ください。

<https://www.pathology.or.jp/news/whats/post-20210133.html>

**11. 【周知依頼】 令和 4 年度版死亡診断書 (死体検案書) 記入マニュアルについて**

厚生労働省医政局医事課政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室より、「令和 4 年度版死亡診断書 (死体検案書) 記入マニュアルについて」の周知依頼がございました。以下よりご確認ください。

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/manual/>

**12. 【周知依頼】 病理学会共催シンポジウム (第 96 回日本薬理学会年)**

日本薬理学会より 2022 年 11 月 30 日～12 月 3 日開催の第 96 回日本薬理学会年についての周知依頼がございました。日本病理学会共催シンポジウムが予定されています。以下よりご確認ください。

<https://www.pathology.or.jp/news/whats/96.html>

### 13. 【周知依頼】日本医学会創立 120 周年記念 式典・シンポジウム オンデマンド配信開始について

日本医学会より、別添の通り、日本医学会創立 120 周年記念 式典・シンポジウム オンデマンド配信開始についての周知依頼がございました。以下よりご確認ください。

<https://www.pathology.or.jp/news/whats/120.html>

## お知らせ

### 1. 【周知依頼】アテゾリズマブ（遺伝子組換え）製剤の最適使用推進ガイドライン（非小細胞肺癌，小細胞肺癌，乳癌及び肝細胞癌）の一部改正について

厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課長より標記について、周知依頼がありました。以下よりご確認ください。

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T220527I0070.pdf>

参考 1:

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T220527I0071.pdf>

参考 2:

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T220527I0072.pdf>

参考 3:

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T220527I0073.pdf>

参考 4:

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T220527I0074.pdf>

なお、詳細は、厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生局医薬品審査管理課 [担当：鎌田，電話：03-5253-1111（内線：2736）] にお問い合わせ下さいますようお願い申し上げます

### 2. 【周知依頼】ニボルマブ（遺伝子組換え）製剤の最適使用推進ガイドライン（非小細胞肺癌，悪性黒色腫，頭頸部癌，腎細胞癌，古典的ホジキンリンパ腫，胃癌，悪性胸膜中皮腫，高頻度マイクロサテライト不安定性（MSI-High）を有する結腸・直腸癌，食道癌，原発不明癌 及び尿路上皮癌）の一部改正について

厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課長より標記について、周知依頼がありました。以下よりご確認ください。

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T220527I0020.pdf>

参考 1:

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T220527I0021.pdf>

参考 2,3:

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T220527I0022.pdf>

参考 4,5:

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T220527I0023.pdf>

参考 6,7:

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T220527I0024.pdf>

参考 8,9:

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T220527I0025.pdf>

参考 10,11:

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T220527I0026.pdf>

なお、詳細は、厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生局医薬品審査管理課 [担当：鎌田，電話：03-5253-1111（内線：2736）] にお問い合わせ下さいますようお願い申し上げます。

### 3. 【周知依頼】「医療機器及び体外診断用医薬品のリスク管理計画の策定及び公表について」の一部改正について

厚生労働省医薬・生活衛生局医療機器審査管理課長，厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課長より標記について、周知依頼がありました。以下よりご確認ください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/000945159.pdf>

### 4. 【日本学術会議からのご協力依頼】若手研究者をとりまく評価に関する意識調査

日本学術会議若手アカデミーより「若手研究者をとりまく評価に関する意識調査（web アンケート）」への協力依頼がありました。

#### 1) 調査目的

世界的な競争，評価をめぐる問題，キャリアパスに関する課題など，若手研究者をめぐる研究・知識生産の環境は多くの課題を抱えています。この調査では，若手研究者にとっての評価について分析することで，知識生産をめぐるより良いエコシステムの形成に寄与することを目的としています。

#### 2) 調査対象

45 歳未満の若手研究者の方々（大学院生や若手の専門職を含む）

#### 3) アンケートサイト

(1) URL（こちらからご回答いただけます。回答は任意です。）

<https://r10.to/yaj2022>

(2) 所要時間：10 分程度

(3) 回答締切：2022 年 7 月 5 日（火）

#### 4) 結果の公開

得られた結果は，学術的な分析を行った上で，報告書やオープンアクセス論文などの形で公開・議論します。そして報告やデータに基づいた提案を，政策担当者をはじめ広く社会に共有していくことで今後の研究エコシステムのあり方とそのための科学技術・学術政策を考察するために積極的に活用していきます。また，ご回答いただいたデータは，個人が特定されない形で，多様な方の検討や学術的利用の促進のためにオープンアクセス化を行います。

## 5. 上原記念生命科学財団 海外留学セミナーのご案内

### 第2回海外留学オンラインセミナー

開催日時：2022年7月19日（火）18:00～19:30

視聴方法：Zoom Webinar

参加費：無料

参加申込：上原記念生命科学財団ホームページよりお申込みください

<https://www.ueharazaidan.or.jp/>

## 6. 千里ライフサイエンスセミナーのご案内

『感覚器研究・マルチセンシングシステム研究の最前線』

日時：2022年7月28日（木）10:30～16:20

（WEB配信併用）

参加費：無料

定員：120名（WEB配信500名）要事前申込

<https://www.senri-life.or.jp/seminar-1.html>

プログラム：

10:30～10:35

挨拶

千里ライフサイエンス振興財団理事長

10:35～10:50

はじめに

西田 幸二 大阪大学大学院医学系研究科  
脳神経感覚器外科学（眼科学）教授

10:50～11:30

「温度感受性 TRP チャンネルの構造と機能—2021年ノーベル生理学医学賞によせて—」

富永 真琴 生理学研究所 細胞生理研究部門 教授

11:30～12:10

「チャンネルシナプス：生体内外の化学感覚を担う上皮性シナプス」

樽野 陽幸 京都府立医科大学大学院医学研究科  
細胞生理学 教授

13:20～14:00

「個体間コミュニケーションに関わる匂い・フェロモン」

東原 和成 東京大学大学院農学生命科学研究科  
応用生命化学専攻生物化学研究室 教授

14:00～14:40

「微小な音を受容する内耳蝸牛の仕組みと病態生理」

日比野 浩 大阪大学大学院医学系研究科  
薬理学講座 統合薬理学 教授

14:50～15:30

「多種感覚統合による「世界観」の形成」

入来 篤史 理化学研究所生命機能科学センター  
象徴概念発達研究チームチームリーダー

15:30～16:10

「眼オルガノイドを用いた発生・再生研究」

西田 幸二 大阪大学大学院医学系研究科  
脳神経感覚器外科学（眼科学）教授

16:10～16:20

おわりに

日比野 浩 大阪大学大学院医学系研究科  
薬理学講座 統合薬理学 教授

## 7. 病理診断 Year In Review (Web セミナー)のご案内

日時：2022年9月3日（土）12時30分～15時40分

場所：完全オンライン開催（国立がん研究センター中央病院より Zoom で配信）

問い合わせ先：

<https://www.ncc.go.jp/jp/information/event/2022/0903/index.html>

※本講演会受講によって、日本専門医機構認定病理専門医資格の更新単位1単位（学術集会参加単位）の取得が可能です